



# 碧南ロータリークラブ週報

第2770回例会 平成28年3月16日(水)

- 会長 山中 寛紀
- 幹事 新美 雅浩
- 会場監督(SAA) 杉浦 栄次

2015-2016 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



世界へのプレゼントになろう

- 会報委員 藤関孝典・杉浦秀延・八馬宜久

## ● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のお弁当

小伴天

## 会 長 挨拶

今月は3月になった訳ですけども、丁度5年前の3月11日に非常に大きな被害をもたらした東日本大震災がございました。3月11日の朝刊の見出しに記事が載ってございましたけども、未だに2,561名の方が行方不明ということでございますし、15,894名の方が亡くなられました。3月6日の夜にNHKで放射線汚染の番組を見ておりましたら、5年経っても未だにこれらの地域では甚大な被害があるということを知りまして胸が痛みました。まだ元に住み慣れた土地に戻れずに生活しておられる方々には心からお見舞い申し上げたいと思います。



山中寛紀会長

先週の移動例会の際に少しお話させて頂きましたけども、3月3日の地区審議会の中で田嶋パストガバナーから報告を受けた件についてご説明致します。

8年に1回、RIの規定審議会がございまして、その規定審議会の中でゾーンの編成を見直すことができ、その8年目が今年の4月に開催されるRI審議会だそうです。現在日本にはRIの規定の中で第1～第3ゾーンがございまして、RI世界の中では535地区ございまして、昨年11月末の時点でロータリアンが1,225,827名います。そして今年の1月17日のデータでは日本のロータリアンの数は88,251名で、この34に分かれた各ゾーンの中から代表してRIの理事が選出されるということですので、各理事の数というものをできるだけ均等な割合の中から選びたいというのがRIの思いであり、1ゾーンあたり約36,050人となります。

そこで我が国です。我々の2760地区は第2ゾーンになると思いますが、第1ゾーンは東

北の方で約 28,500 人、第 2 ゾーンは約 27,900 人、そして第 3 ゾーンは西側の九州あたりを含むところで約 32,400 人のロータリアンがおります。この 3 つのゾーンを平均すると約 29,410 人となり、先の平均より 6,600 人ほど少なくなります。一方、他のアジア諸国では韓国は単独の第 9 ゾーンで約 41,000 人が属し、残りの約 22,000 人は台湾・中国・香港・マカオそしてモンゴルと一緒に第 10 ゾーンで、そこは約 57,600 人と膨れ上がっています。その原因は台湾が約 33,300 人という非常に多いロータリアンの数で、どうも各ロータリアンが自分の婦人をロータリアンにしてしまったということで、この 8 年間にもものすごい数のロータリアンが増えたということだそうです。そうなってきますとこのゾーン分けを RI が考えるにあたって、台湾の 33,300 人は独立させて第 10 ゾーンとし、第 9 ゾーンの残った韓国の 22,000 人と日本の一部地区を合体させてゾーンの組分けをしようということを考えるのではないかとごさいますので、田嶋パストガバナーが非常に懸念しておられましたのは、この日本のロータリーの歴史の中で初めて日本のある地区が今後、韓国あるいは他国と一緒にゾーンに入る可能性がこの 4 月の規定審議会に起こるであろうということでごさいます。

前から会員増強ということはこの何年間もガバナーの話で聞いているのですけども、もしもこういうことを各ガバナーの皆さんが知っておられたなら、もっと前から皆さんにお伝えしていれば会員増強の取り組み方が変わったのかもしれませんが、いずれにしても各ゾーンの中で 6,000~7,000 人という大量の数のロータリアンを増やすということは難しい状況にありますけども、そういった現状を皆様にお伝えさせて頂きまして冒頭の挨拶に代えさせて頂きます。

本日もどうか例会よろしくお願ひ致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告させて頂きます。

・ 例会変更等はお手元の幹事報告書の通りでごさいます。  
本日は特段ご報告申し上げることはごさいません。よろしくお願ひ致します。



新美雅浩幹事

## 委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 71 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 15 名)出席者 63 名	
出席対象者 63/69 名	出席率 91.30%
欠席者 8 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※六週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

## <ニコボックス委員会>

平松 太君 中電の渡部さんには大変お世話になりました。今月一杯で碧南火力を変わって本社に異動とのことで、碧南の空気がこれできれいになると思います。放射能、トイチ、8枚舌、リコールモータ、腹黒タイヤ、バラバラ、ピカピカハゲ頭、イケメン、楽しかったです。

森田 雅也君 平松さんにお世話になりました。

鈴木 泰博君 先日は林様、大変お世話になりありがとうございました。

奥津 順司君 3月11日に山内恵介ライブショーを当ホテルにて開催致しました。おかげさまで全国から来たファンクラブのお客様から、食事もショーも最高だったとお褒めの言葉を頂き、スタッフ一同本当に感激いたしました。石川春久さん、新美宗和さんには特にお世話になりました。

八馬 宜久君 本日、卓話をさせていただきます八馬です。宜しくお願いいたします。

一柳 成君 本日、私の履歴書をやらさせていただきます。よろしくお願ひします。

## 卓 話

### 「私の履歴書」

会員 八馬宜久君



八馬宜久君

こんにちは、只今ご紹介に預かりました八馬です。今回卓話させて頂くということで、公の場で自分のこととお話させて頂くことはおこがましいことなのですが、凄く緊張しておりますので失礼をお許してください。

私、八馬宜久は昭和45年5月9日に兵庫県神戸市に誕生しました。「八馬」という苗字は大変珍しがられます。調べたところ、はちうま、やば、やうま、はちまで日本全国におよそ460人おられるとのことで、順位で言いますと13,261位になっています。加えて「宜久」も近所では珍しがられ、意味は八馬を永久に宜しくということで祖母が名付けてくれましたので、皆様八馬を永久に宜しくお願ひ致します。因みに私の父も叔父も神戸ロータリーに入っており、ロータリアンでした。

八馬家は家業として海運業を営んだ他、西宮銀行、武庫銀行、神戸土地興行、阪神急行電鉄等をしておりました。大正6年に私の祖父三代目八馬兼介は初代より後を継ぎ、昭和11年に兵庫県の14銀行を合併し、神戸銀行を設立しました。初代頭取を11年間務めておりました。

戦後、八馬家の家業は主に日本酒の多聞酒造と八馬汽船と極東しんじゅの3本柱として存続することになります。

家族は父1人、母1人、8歳離れた兄と5歳離れた兄で男3人兄弟の末っ子として育ちました。そして私の家族は妻1人、高校2年生の息子、高校1年生の娘の4人家族です。

今回初めて知ったのですが、自分でも驚いていることがあります。母親が9年前に他界しているため、父親に色々尋ねてみたところ、当時タカラジェンヌであった母と恋に落ち、家族の反対を押し切り駆け落ちまでして一緒になったことを聞き、45歳にして初めて聞いたこ

とであったため、鼻血が出ました。

仕事は本来ならば家業の酒屋を継ぐところですが、長男が先に就職しておりまして、最近では日本酒、地酒ブームとかでフランス料理やイタリア料理と合うとのことで脚光を浴びるようになりましたが、当時インターネットが普及しだして、当社もいよいよ海外に進出という時に丁度あの阪神大震災が起こり、西宮の酒蔵は大打撃を受け、当社も存続することが不可能になるまでになり、多聞を大関さんに譲渡することとなり、ブランド名の多聞だけはまだ残っております。長男は残り、後処理をしながら塾を営んでおります。次男はゴジラで有名な東宝に行きまして、丁度就職の年であった私は今はなき兵庫銀行（現みなと銀行）と阪神銀行と旧東京証券の合格を頂いておりましたが、元々祖父が銀行を営んでいたこともあり、私も金融に携われたら面白いなという興味を持ち、本来の流れでいきますと銀行業なのですが、父が元々神戸銀行にいたため、自分は証券会社で一旗揚げてやろうと考えました。

最初に配属されたのは大阪支店で新人からなんと同じ店舗に 8 年間課長代理まで営業をさせてもらい、その後当時の本店営業部、今の東京営業部に 2 年 3 ヶ月おりまして、同期 70 人の中で初めて渋谷支店で営業課長をさせて頂き、その後、福岡支店に行くことになるのですが、当社は色々な地銀さんと共同で提携証券を設立しており、その時の役職が副支店長になりました。その後、東京営業部に戻りまして、副支店長を 2 年務め、初の支店長としてここ碧南支店に着任させて頂きました。ということで営業を 20 年間やっております。

新人の頃はとにかく新規のお客様を取って来いと言われ、配属されたその日から名刺とパンフレットだけ渡され、何の教えもなく取って来いと今では考えられないことばかりでした。まずタウンページを見て、片っ端から電話する。立ったまま休まず受話器をガムテープでぐるぐる巻きにされ、話ができるまでテープを外してもらえなく、水を飲んだらトイレに行きたくなるからと途中水も飲ませてもらえない状態でした。本当にとんでもないところに就職してしまったなと思ったのも後の祭り。バブルが弾けて間もなかったため、訪問で色々行かせて頂いても苦情ばかりで話すら聞いてもらえず、本当にこのまま続けていてもいいのだろうか、続けられるだろうかと途方にくれて不安ばかりがよぎり、愚痴ばかりで弱音を吐いている日々を送っておりました。そんな時、近江商人のてんびんの詩という近藤大作さんの実話映画を観ました。今回内容は割愛させて頂きますが、自分の中では映画の教示である近江商人の「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の「三方よし」を肝に銘じながら仕事に取り組むようになりました。その後やっと初めてのお客様ができたのです。その時気付いたのは、自分以上に家族は心配しており、見守る人は自分よりも辛い思いをして愚痴を聞いてくれていたのだなと思い知り、怖い上司や先輩も自分のように喜んでくれたことを思い出します。そのときのお客様は今でも連絡を取り合っておりますし、初めてのお客様ができたとき、私の人生観は遅いのですが変わりました。自分に自信が持てましたし、何事も感謝だなと痛感しました。

家族は子供が高校生のため、横浜におり、私は単身ですが碧南市民です。税金を納めています。

上の息子はラグビー部、下の娘はサッカー部に所属しています。ラグビー部の息子は毎朝 1 番に部室に通い、その日の用意をしています。サッカー部の娘は 1 度も部活を休んだことが

ありません。共に一生懸命、部活動、学業に励んでおります。

碧南支店に来て、ロータリーに入れて頂いた時は父が非常に喜び、やっと大人として認めてくれました。趣味は今までこれといったものはなかったのですが、それまで仕事優先の生活を送っていましたが、碧南ロータリーの方々と触れ合い、お話させて頂く中で仕事以外の趣味を持つことも大事だとつくづく感じるようになりました。先程お話させて頂いた通り、子供たちがスポーツを一生懸命しているため、まずは身近なところからと思い、ラグビーやサッカーをテレビで観戦するようになりました。

支店長としてスポーツを見ると、特にチームスポーツに関しては従来と異なる視点から物事を考えるようになりました。

世界一になったなでしこジャパンや、昨年南アフリカを破ったラグビー日本代表のようにチーム一丸となってチャイナショックやリーマンショック等の難敵にも打ち勝つ、負けないチーム作りで東海東京証券碧南支店を盛り上げたいと思っております。

皆様これからもどうぞ宜しくお願い致します。

## 会員 一柳 成君



一柳 成君

一柳 成と申します。只今紹介して頂きました通り、岡崎信用金庫の碧南中央支店に赴任して来たのが1年2ヶ月前、この時にロータリーに入るということを前任の支店長から言われておりまして、ロータリーがどういうところかわからない状態で

した。青年会議所 (JC)、ライオンズクラブ、ロータリークラブというのはよく聞いていましたけども、実際来てみると重鎮の方ばかりで僕なんかが入っていいのかなというのを思っていたのが最初の印象でした。

岡崎信用金庫に入った理由は、私の父は商社で配管資材を売っておりまして、子供の頃は静岡や奈良に転校しました。子供心に言葉や環境が違うというところに非常に苦労したことがあり、なるべく自分の子供には苦労をさせたくないということで転勤のない会社を選びました。子供に転校をさせたくないということも含めて岡崎信用金庫に入ったのですが、実際に転勤はしますが転居はしなくてもいいよと言われますが、今私の通勤時間が2時間強掛かっております。往復にすると4時間~4時間半を毎日無駄に使っているというところで、最近はiPhone とにらめっこで目が凄く悪くなってきて、これは何とかしなければいけないと思うのですが、2時間も時間を弄べないので引き続きこれはやっていくのかなという感じしております。

生い立ちとしてまず私は、昭和40年2月に名古屋の中村区で生まれました。その後、中川区に3歳まで住みまして、そこから現在住んでいる尾張旭市のすぐ近くに親が家を買って、そこで小学4年生までおりました。4年生の時に父の転勤の都合で静岡県富士市に行きまして、そこに小学校卒業までいました。私の現在の話の仕方は標準語に近い話し方をするのですが、この時に身に付いたものだと思っております。その後、中学校に入った時に父が

大阪に転勤になり、奈良の学園前というところに住みました。私が高校 3 年生の時に父が会社から独立しました。私は学生の時にたくさんアルバイトをしてきまして、最後にやったのがその父の会社の手伝いでした。

そして昭和 62 年 3 月に岡崎信用金庫に入りまして、名古屋市東区の代官町支店に配属になりました。代官町支店というのは街の真ん中にありまして、私が入った時には大体終わるのが 22 時ぐらい、早い時は 20 時前後で、20 時に終わる時には頻りに飲みに行っていました。

その後、平成 3 年 6 月に尾頭橋支店に行きまして、住宅ローンの担当をやらせてもらい、その後、外回りの担当をやることになり、住宅ローンの肩代わりで年間 2 億とか 3 億の契約が取れておりました。

その後、平成 7 年 6 月に次の支店へ完全な外回りの担当として行きました。その時は新規のお客様を取るということで一生懸命回っていました。2 年間で 40 数件取れたという良い印象があります。

その後、平成 9 年 10 月に柳橋支店に転勤になりまして、その時も外回りでしたが厳しい地区で思ったよりも取れなかったという印象が残っております。その中で取れたのが、税理士事務所で税理士事務所に入っていく銀行員というのが少なかつたらしく、珍しいなということで色々な話を聞いて頂いて取引をできるということも何件かございました。

その後、平成 13 年 7 月に滝子支店、平成 17 年 3 月に安田通支店に行きました。この当時は融資担当で色々な経験をさせて頂きました。

その後、平成 21 年 6 月に初めて名古屋市外の岡崎の六名支店に赴任しました。ここは可もなく不可もなくというところで過ぎていきました。

その後、平成 22 年 11 月に尾頭橋支店に戻りました。ここでは振り込め詐欺があったのが印象に残っております。

その後、支店長として初めて橋目支店というところに行きまして、ここは三菱自動車を中心に住宅街でしたので、住宅ローンが中心の店でした。

その後、碧南中央支店に来まして、現在の状況になっております。

色々な仕事や店舗を経験させてもらえたのは、皆さんのおかげや当時の上司にうまくつかって頂いたということがあり、今があります。色々な面で金融に関してはなかなか相談しにくいかも知れませんが、お声掛け頂ければ少しでも助言できると思いますので、またよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

## 次回例会案内

平成 28 年 3 月 30 日（水）

卓話「碧南・高浜の安全安心」

愛知県碧南警察署 生活安全課 課長 黒坂徳弘氏